

## 民生委員定例会に参加して



民生委員から「認知症の関わり方について学びたい」という要望があり、4月3日第十地区民生委員の定例会に参加しました。

認知症の対応について質問を頂きました。例えば、「亡くなった人を亡くなくていい」と言った場合の対応では「今ここにいらっしやらないので探してきますね」

他に、「ご飯を食べたのに食べていない」と言う時の対応については「では、早速準備しますね」等、どんなケースにおいても混乱しないよう受け入れる事、決して否定しない事だとお伝えしました。

地域で認知症の人への対応で悩んでいる方がいらっしやることを感じました。グループホームは、認知症の介護の仕方を発信して、地域に貢献していくことを今年の目標として取り組んで参ります。

(齋藤 慎治)

# ご利用者の 思いと対応

さつきさん(仮名)は、亡くなった夫を生き  
ていると思ひ込むことがあります。夫は10  
年前に亡くなっているのに「お父さん(夫)が  
いない」と訴えます。それだけでなく「どこ  
に入院しているの? 行かなければ」と出掛け  
ようとします。職員が亡くなったことを伝え  
ると「お父さんは死んでないよ、なんでそん  
な嘘をつくの」と怒りだします。  
さつきさんの気持ちを考えてみると、記憶の  
低下の問題でもあるが、いろんな理由が重な  
りあって【お父さんはまだ生きています。】と  
信じているのだと思われます。

こういう時でも、家族から聞いた話で夫が亡  
くなったことはいきさつと、家族皆で見送っ  
たことを伝えています。当然さつきさんは納  
得されませんが、生前お父さんと仲が良かった  
話をいつも聞いているのでそれを話題にす  
ると、次第に表情も和らいできて「そうなの  
、お父さんはとても優しくて良い人だった  
のよ」と気持ちが落ち着いてきます。

また、ケースによっては、今日は仕事に出掛  
けているとか、親戚に泊まりに行っている等  
説明すると混乱も少なく納得されるよう  
です。「嘘をつくのは良心が許さない」と言う  
職員もいますが、その時のご本人の気持ち  
を受け止めて安心できるよう関わるのが大切  
だと思います。



10連休はご家族が  
大勢来所されました★



ベランダで  
お食事会♪

## ほなみ写真館



ほなみの  
庭の花

ほなみの畑に例年のようにジャガイモ  
を植えました。夏祭りで販売する「ほな  
みポテト」を作るためです。煮崩れがし  
にくいメークインの品種を植えました。  
利用者の方々からじゃが芋を縦割りをし  
て、割った面に灰をつけてもらい、数日  
間乾燥させてから植え付けました。今年  
の作柄はどうなるでしょうか。収穫の日  
が楽しみです。

## 編集後記



(川崎 節子)

## ほなみ6月の行事

7日 踊り教室  
14日 民謡を歌う会  
18日 童謡を歌う会  
時間はいずれも、午後2時〜3時頃まで  
一緒に楽しみませんか♪地域の皆さんの  
ご参加をお待ちしています。  
連絡先 TEL(91)7123

## ある日のほなみ

五月一日新しく令和を迎えました。  
ほなみでは大正、昭和、平成、令和を  
歩んできた方が三人もいます。昔は戦  
争があった時代もありました。利用者  
様もテレビを食い入るように見つめて  
「平和であればいいの」「綺麗な皇后  
様だの」「お祝いさねまねの」と、お  
祝いムードが伝わってきて皆で乾杯を  
して初日令和を満喫しました。

(柴田 由美)